

# *C-Bio Conference 2017*

## ~若手が送る宇大バイオ研究の最先端~



ゲノミクス研究棟2階 セミナー室

2017年2月20日（月）10時～20時（含交流会）

問い合わせ : 028-649-5527 c-bio@cc.utsunomiya-u.ac.jp

<http://c-bio.mine.utsunomiya-u.ac.jp/>



# C-Bio Conference 2017 Program

番号	開始時間	持時間	名前	所属	話題
	10:00	5 分	山根 健治	センター長	はじめのあいさつ
1	10:05	25 分	田尻 龍平	農・生生・動物	皮膚電気抵抗値を指標としたウマの発汗の簡便な評価法の検討
2	10:30	25 分	森嶋 佳織	農・森林	日本におけるニホンヤマビルの地理的遺伝構造と栃木県の分布拡大集団の遺伝的特徴
	10:55	15 分	休憩		
3	11:10	25 分	加藤大樹	農・生生・動物	ウシ卵胞内卵子の発生能と卵胞液組成の関連
4	11:35	25 分	佐藤 隆亮	工・物質環境化	植物病原菌Pantoea ananatisの病原性遺伝子領域の発現制御におけるQuorum Sensing機構の解析
5	12:00	25 分	中村 舞	農・生生・化学	きのこ由来の酵素を用いたβ-1,6-グルカンの合成
	12:25	55 分	休憩		
6	13:20	25 分	三井 美彩	農・生生・化学	抗真菌性シクロデペプチド、W493Aの全合成
7	13:45	25 分	宮田 航太	工・物質環境化	ヨウ素化を鍵反応とするオレフィン類の官能基変換
8	14:10	25 分	濱島 典子	農・生生・応生	葉緑体定位運動が消失したゼニゴケ突然変異体の解析
	14:35	15 分	休憩		
9	14:50	25 分	浜田 啓太	農・生生・動物	ロイシンのタンパク質合成促進刺激に対するラット後肢骨格筋の種類ごとの応答感度の評価
10	15:15	25 分	竹内 美紀	農・生生・動物	マウス体外受精由来胚盤胞の着床能力に培養液へ添加する因子が与える影響
11	15:40	25 分	藤本 正太	農・生生・応生	カイコ核多角体病ウイルス ラオス株の解析
	16:05	15 分	休憩		
12	16:20	25 分	藤田 祥明	農・生生・応生	Diplotaxis erucoides細胞質をもつアブラナ科作物の育成と特性に関する研究
13	16:45	30 分	相蘇 春菜	連大農	無道管木本被子植物におけるあて材の組織とその多様性
	17:15	5 分	休憩		
	17:20	50 分	4年生	1人10分以内	ポスターへ向けたフラッシュトーク
	18:10		松田 勝	専任教員	おわりのあいさつ
	~20:00		交流会&ポスターセッション	(参加費：教員 1,000円、学生500円)	@セミナー室

修士学生は15分トーク10分質疑応答です。4年生は10分以内トークのみ、質疑なし。

ポスターセッション及び交流会をゲノミクス研究棟2階セミナー室にて開催します。

参加費は、教員1,000円、学生500円の予定です。

番号	名前	所属	題目
14	千野 怜	農・森林	カバノアナタケ菌IO-U1 株に感染したシラカンバ幼植物体No.8の主茎に生成する特異的タンパク質のプロテオーム解析
15	芦部 詩織	農・生物資源	ピエゾ法による顕微授精時のピペット刺入がウシ卵子へ及ぼす影響
16	永井 研迅	農・生命化学	コラーゲン由来抗うつペプチドの同定およびその脳脊髄液への移行
17	佐藤 侑紀	農・生命化学	水酸化プロリン含有ジペプチドの投与が皮膚創傷治癒に与える影響
18	菊池 雅子	農・生命化学	セロウロン酸分解菌のゲノム解析および分解酵素の同定
19	藤江 朝末	農・生命化学	オオウズラタケによる木材腐朽のメカニズムの解明
20	渡邊みなえ	農・生物資源	ミジンコにおける幼若ホルモン経路関連遺伝子群の探索および発現・機能解析
21	荒木 鞠那	農・生物資源	女王階級のないアミメアリにおける繁殖分業システム解明に向けた卵巣発達マーカーの確立
22	赤岩 将門	農・生物資源	過排卵を誘起した高齢TinaglI1遺伝子欠損マウスにおける卵巣機能と排卵卵子の発生能の解析
23	佐藤 侑紀	農・生命化学	水酸化プロリン含有ジペプチドが皮膚創傷治癒に与える影響